



～診療支援室ユニフォームリニューアル～



外来診察室で勤務している診療支援室スタッフのユニフォームが11月より新しくなりました。おもに医師の事務作業をサポートする仕事をしています。詳しくは12月号の「病院で働く人たち」でご紹介します。次号をお楽しみに！

【理 念】キリスト教精神に基づく「隣人愛」

【経営方針】この地域にしっかりと根ざし、住民に信頼される病院づくり



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

医療保護施設

総合病院 聖隷三方原病院

SEIREI MIKATAHARA GENERAL HOSPITAL

〒433-8558 浜松市北区三方原町3453

TEL 053-436-1251(代) FAX 053-438-2971

おしらせ



がん、肝炎、糖尿病等の疾病により 長期にわたる治療が必要な求職者の皆様へ ～ハローワーク浜松による就職支援のご案内～

患者さんの悩み・不安にハローワーク浜松の就職支援ナビゲーターがアドバイスします！

日 時：11月18日(水) 10:00～12:00

場 所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

お問い合わせ：医療相談室

電 話：053-439-9046

※事前予約可能です。医療相談室にて予約ください。

あれ!?これって...
認知症?

認知症相談会

認知症の人には
どう接したらいいの?

認知症に関する相談を、認知症看護認定看護師、医療ソーシャルワーカーがお受けします。ひとりで悩まず、ご相談ください。

日 時：11月26日(木) 14:00～17:00

※事前予約制、30分程度／1件

場 所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

申し込み：医療相談室(よろず相談地域支援室内)

電 話：053-439-0006

受付時間：月～金 8:30～17:00

主 催：聖隷三方原病院 浜松市認知症疾患医療センター

がん相談支援センターからのお知らせ

がん患者さん等のための 就労に関する相談会

静岡産業保健総合支援センターから派遣された両立支援促進員と当院の相談員がご相談をお受けいたします。

予約制

日 時：2021年1月14日(木) 13:00～16:00

場 所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

対 象：患者さんとご家族

おしゃべり会「じゃがいも」

同じ病気を抱えている患者さんといっしょにお話してみませんか？おしゃべり会はみなさんで体験をわかちあい、支えあう会です。

参加費無料 申し込み不要

日 時：11月26日(木) 13:30～15:00

場 所：聖隷三方原病院 第7会議室

対 象：がん患者さんとご家族

内 容：いすに座ってできる体操を担当者より紹介します。
簡単な体操で体を動かしましょう！



お問い合わせ：よろず相談地域支援室内 がん相談支援センター
電 話：053-439-9047

※今後の社会情勢によって急遽中止にさせて頂く場合がございます。あらかじめご了承ください。

第48回聖隷三方原病院 病院学会 開催中止について

当院では、毎年11月に聖隷三方原病院病院学会を開催してまいりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大に対し、慎重に検討を重ねました結果、開催中止と決定しましたのでお知らせいたします。

ご参加を楽しみにしていただいております皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほどお願い申し上げます。

なお、地域がん診療連携拠点病院 聖隷三方原病院 市民公開講座につきましては、開催の準備が整い次第、みどりの通信・病院ホームページなどでご案内させていただきます。



病院長

人間ドックのご案内 聖隷予防検診センター

お申し込み：

【予約受付時間】

0120-938-375

◆月～金曜日 9:00～16:30

◆土曜日 9:00～12:00

栄養課通信 10月

～旬の食材「鯖」～

鯖は秋になると旬を迎え脂がのってきます。その脂は良質な多価不飽和脂肪酸であるEPA（エイコサペンタエン酸）やDHA（ドコサヘキサエン酸）を豊富に含みます。EPAは血液をサラサラにする働きがあり、血中の中性脂肪を減らす効果があるとされています。また、DHAは脳や神経の機能を助け、脳を活性化させる働きがあるとされています。

旬の鯖をおいしく頂き、健康に役立てましょう。

今回は病院で提供されている鯖の香味ソースを紹介します。

《栄養価1人分》

エネルギー	230 kcal
たんぱく質	16.2 g
脂質	14.0 g
多価不飽和脂肪酸	2.75 mg
食塩相当量	1.6 g

簡単！旬のレシピ

おすすめメニュー

「鯖の香味ソース」

をご紹介します

2人分

鯖	2切れ(140g)	A	おろしにんにく	少々
酒	大さじ2		濃口醤油	小さじ2
塩	少々		だし汁	1/5カップ
こしょう	少々			
根深ねぎ	10g	付け合せ		
大根おろし	60g	[ほうれん草	30g
砂糖	小さじ1		ぶなしめじ	30g
ごま油	小さじ1			

作り方

- ① 根深ネギは白髪ねぎにして水にさらす。
- ② ほうれん草・しめじは食べやすい大きさに切り茹でておく。
- ③ 鯖は酒で臭みを取り、塩とこしょうで下味をつける。
- ④ 鯖をこんがり焼く。(フライパンでも可)
- ⑤ Aの調味料を混ぜて煮立たせる。(レンジ加熱も可)
- ⑥ ⑤に大根おろしを混ぜて鯖の上にかける。
- ⑦ 白髪ねぎを散らし、ほうれん草としめじを添える。

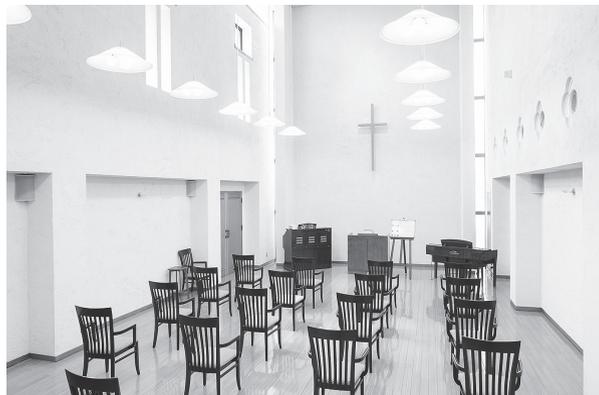
管理栄養士 西 佳那

聖隷ホスピスは40周年を迎えます

ホスピス科
医師 三輪 聖

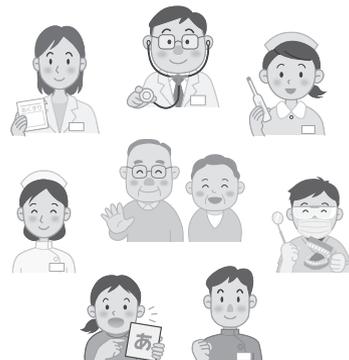
聖隷ホスピスは1981年にわが国で最初のホスピス病棟として開設され、2021年をもって40周年を迎えます。40年余に渡り皆様からのご支援を頂き、活動を続けていくことができましたことを、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

聖隷ホスピスの根幹には、40年間ずっと受け継がれてきた理念があります。「最も困難な状態にある人に対し（中略）最期まで人間らしく尊厳をもって、有意義に生き抜くことができるように援助する。」この理念を実践するために、現在主な対象となっている抗がん治療が困難となった進行がん患者さんに対して、からだの苦痛が少なく過ごせるように痛みの治療を積



極的に行う、落ち着いた環境で過ごせるように整える、信頼してもらえる関係を築く、人として大切にされていると感じるケアを提供する、ご家族との時間を大切に過ごしていただくなど、みなに共通して重要なケアを医師・看護師など多職種が一つのチームになって提供します。その上で、その患者さん・ご家族は特に何を大切にしているかについて、患者さんを一人の人間として関心を持ってよく知ることで、最善のケアを提供し、よりよく生きていくためにお役に立てるように努めています。また具合が良くなった時には、ご自宅で過ごせるようにお手伝いをしています。

がんをわずらい、がんと共に生きていくというのはとても困難な道のりです。希望がないように思えるような厳しい時でも、ホスピスが良き伴走者としてお役に立てることがありますので、どうぞご相談いただければ幸いです。



今月の部門紹介

ホスピス科



患者さん自身のことや
患者さんが大切にしているものを
尊重するように心がけています。

ホスピス科では、がん患者さんやそのご家族一人一人のからだや心などの様々なつらさを和らげて、より豊かな人生を送ることができるように支援をしています。つらさが強い場合やご自宅で過ごすことが難しくなった場合にはホスピス病棟へ入院していただき、もしもつらさが和らぐようならご自宅で過ごせるようにお手伝いもさせて頂いています。患者さんやご家族が大切にしているものを尊重し、最善のケアや療養が提供できるように努めています。



病院で働く人たち

診療放射線技師



私たちは病気の診断治療に欠かせない放射線を専門に扱うスペシャリストです。

外からは見えない体の中を診断するために、X線を使った様々な撮影

やCT検査などを行います。また、がんなどの放射線治療や放射線を使わないMRI検査も担当しています。マンモグラフィーなど女性に対する検査ニーズの高まりもあり、女性技師も多く活躍しています。患者さんへの苦痛が少なく、安心して検査や治療を受けただけのように心がけています。



看護外来のご案内

看護外来では、患者さんやご家族がその人らしい生活をスムーズに送れるよう、専門的な知識、技術を持った看護師が相談をお受けしています。

看護外来は予約制です。

- ・ ストーマ外来
- ・ 皮膚・排泄ケア外来
- ・ フットケア外来
- ・ がん看護外来
- ・ 助産外来
- ・ 母乳外来
- ・ 育児母乳相談外来



お問い合わせ先

よろず相談地域支援室（看護相談室）

TEL:053-436-1251（代）